

## OTA・クラウドソリューション

### OTAサーバー構築をより簡単に、より安価に

～IoT製品を設計・開発・製造されている技術者の皆さんへ～

#### IoTデバイスと連動し

#### 最適化されたOTAサーバーを

より簡単に、より安価に構築します！



あらゆる機器がネットワークにつながり連携するIoTでは、セキュリティ（デバイス）対策が求められており、ソフトウェアとハードウェアの連携がより一層重要となります。その為、国内外から狙われるIoTデバイスを安全に稼働するにはOTAサーバーが必要になります。

当社では、お客様がOTAサーバーを構築する際、加賀電子グループにて運用中のOTAサーバーをベースに、「開発コスト低減」、「開発期間短縮」をご提案いたします。

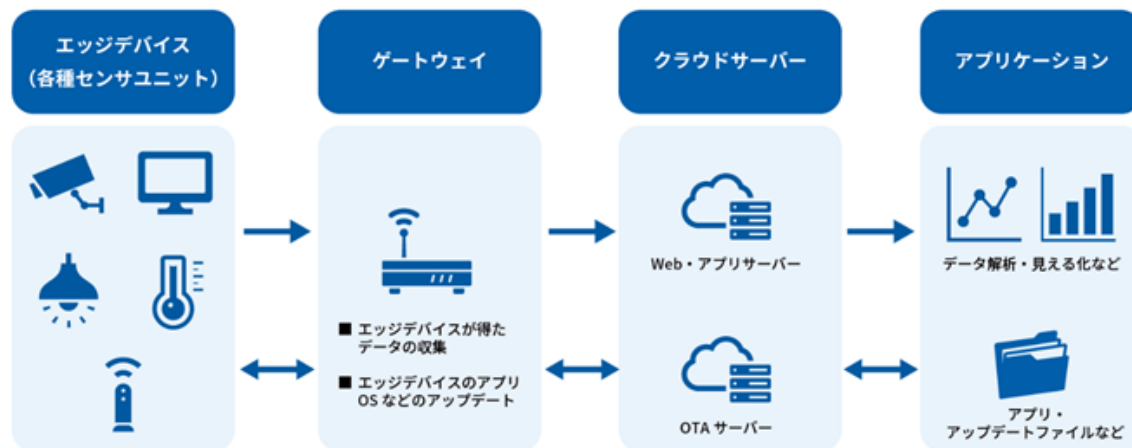
## 特長

当社が開発したOTAサーバーは、加賀電子グループの技術スタッフが、企画立案から開発までを行った下記の特長を持つ製品となっております。グループ会社である加賀マイクロソリューションにて運用し、すでに3年間の実績があります。

- 1、エッジデバイス・ゲートウェイ端末の原価低減（メモリ容量の最小化）
- 2、通信コストの最小化
- 3、アップデート時間の最小化
- 4、サーバー負荷の最小化
- 5、情報窃盗のセキュリティリスクの低減
- 6、開発費用・月額費用の低減
- 7、開発期間の短縮
- 8、セキュアなシステムである
- 9、デバイス管理が出来る仕組みである

## 用途

各種IoTデバイスのOSやアプリ、セキュリティソフトのアップデート



## OTAサーバーに関するお問い合わせ

次のようなご要望はございませんか？一つでも当てはまれば、いつでもお問い合わせください！

- ・データ収集等はあまり必要ないが、OTAアップデート機能だけ欲しい！
- ・デバイスのメモリ容量を最小限にして、OSやアプリをリモートでアップデートする仕組みを構築したい！
- ・まずはOTA機能を装備し、その後データ収集する仕組みを段階的に構築したい！

>>> OTAサーバー紹介資料のダウンロードはこちら

**製品に関するお問い合わせ**

## OTAサーバーの必要性

現在開発中あるいは、これから開発しようとしているデバイスは、「総務省が定めるIoTセキュリティガイドラインへの対応」が必要になります。また通信機能を伴うデバイスは、悪意ある第三者によってデータを盗み取られたり、まったく異なる機能に置き換えられたり、ほかのデバイスを攻撃するために使われたり、企業・人・社会に損害をもたらすデバイスになってしまう可能性があります。これを未然に防ぐため、IoTデバイスのOSやアプリ、セキュリティソフトは、常に最新の堅牢な状態に保つ必要がある為、OTAサーバーが必要になります。

## OTAサーバー開発について

当社では、多数の要望・意見を集約し、最適なクラウドプラットフォームを決めました。

### 【要望例】

- ・夜中に起動して、処理が終了したら停止して運用コストを抑えたい。
- ・瞬間的に数万台のデバイスのアップデートを行いたい。
- ・開発費を安くするために、開発費・運用コスト・性能・安定性など総合的な観点からプラットフォームを決めたい。

また、初期費用を極力抑える為、「本当に必要な機能」と「後で追加対応で良い機能」とに分割、二度手間が発生しない段階的な開発と、初期の開発費の低減を実現しました。

さらに、必要なパフォーマンスの見極める為、運用する中でCPU性能・メモリ容量をモニタリングし、安定稼働ののち、ハードウェアスペックの見直しを行い、コストダウンを実現しております。

## 各種クラウドサービスの設計・開発

御社IoT製品のクラウドサービスを  
ご希望に合わせて設計・開発いたします。



こんなときは、加賀FEIにご相談ください。



- ・ハードウェアの設計・開発に注力したいので、クラウドサービスの開発・運用・保守はアウトソーシングしたい
- ・どのクラウド事業者のプラットフォームを使ったら効率的に、費用を抑えて開発・運用ができるのか調べるのが面倒
- ・どのプラットフォームが自社のサービス展開に適しているのか、判断材料が欲しい
- ・複数の開発会社から見積もりを取りたい
- ・開発後は自社で運用・保守したい
- ・ハードウェア上で動作するソフトウェアのセキュリティを担保したい
- ・データを集めて次の製品開発に活かし、新しい価値を創出したい

**製品に関するお問い合わせ**